

愛知県環境影響評価審査会豊橋田原ごみ処理施設部会 会議録

- 1 日時 2019年5月17日（金）午前10時から午前11時30分まで
- 2 場所 自治センター 4階 大会議室
- 3 議事
 - (1) 部会長の選任について
 - (2) 東三河都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）豊橋田原ごみ処理施設整備事業に係る環境影響評価準備書について
 - (3) その他
- 4 出席者
 - (1) 委員
二宮部会長、伊藤委員、井上委員、大石委員、田代委員、塚田委員、夏原委員
(以上7名)
 - (2) 事務局
環境局：
小野技監、酒井環境政策部長
環境局環境政策部環境活動推進課：
柘植課長、永井主幹、戸田課長補佐、岩川主任、日下主任、中島主任
その他：
関係課職員 4名 (以上12名)
 - (3) 都市計画決定権者及び事業者等
9名
- 5 傍聴人
なし
- 6 会議内容
 - (1) 開会
 - (2) 議事
 - ア 部会長の選任について
 - ・ 資料1について、事務局から説明があった。
 - ・ 部会長について、二宮委員が互選により選出された。
 - ・ 部会長代理について、二宮部会長が大石委員を指名した。
 - ・ 会議録の署名について、二宮部会長が田代委員と夏原委員を指名した。
 - イ 東三河都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）豊橋田原ごみ処理施設整備事業に係る環境影響評価準備書について
 - ・ 資料3の一部に希少な動植物の位置情報が含まれていることから、二宮部会長が会議の非公開について委員に諮り、当該部分の審議に限り、会議を非公開とすることとした。

- ・ 資料3から資料6について、事務局から説明があった。

<質疑応答>

【大石委員】資料3の番号1の都市計画決定権者の見解において、「施設規模の縮小に伴う」とあるが、将来の車両台数の減少は処理量が減少するという予測からきているのではないか。施設規模というのはごみの最大処理量で決まるものであり、実際の処理量が減少していくということだと思ふ。この点は最も重要であり、理解していただかなければならないことから、丁寧に説明する必要がある。

【事務局】指摘のとおり、人口減少等に伴い処理量が減るため、今後、丁寧に説明するよう事業者を指導してまいりたい。

【井上委員】工事用資材等運搬車両及び廃棄物等運搬車両の一部が市道藤並町・天伯町41号を通行する計画となっているが、当該道路はかなり道幅が狭く、天伯小学校も存在する。当該道路を通行する車両はどこに向かう計画か。県道405号小松原小池線を直進すると県道31号東三河環状線があり、当該道路を通行する方が、騒音の影響や交通事故のリスクを軽減できると考える。市道藤並町・天伯町41号を通る理由は、国道1号に合流する近道なので使用するのではないか。もしそのような理由であれば、市道藤並町・天伯町41号は避けた方が良い。

【事業者】県道31号東三河環状線の東側で国道1号に合流しているため、主に国道1号を通行する車両が市道藤並町・天伯町41号を通行する。ただし、10トンのコンテナ車などの大型車両については、県道405号小松原小池線を通行している。

また、工事用資材等運搬車両についても、基本的な考え方として道幅が狭い道路は使用しないことを考えている。特に大型車両については、県道405号小松原小池線を使用する予定である。

【井上委員】多少遠回りになっても、市道藤並町・天伯町41号を通らないことを検討いただきたい。

【井上委員】廃プラスチックが輸出できなくなってきたことから、環境省が市町村のごみ焼却施設で処理することを依頼する通達を出す新聞報道があったが、豊橋市や田原市において廃プラスチックを受け入れる可能性はあるか。もし受け入れるのであれば、施設規模の変更や走行台数の変更の可能性はあるか。

【事業者】新聞記事を読む限りでは、余力のある既存施設では検討して欲しいとあった。今回の計画には含めておらず、廃プラスチックの対応は考えていない。

【田代委員】土壌の件について、既存施設の区域は施設を解体するまで土壌が汚染されているか確認できず、既存施設を解体する際に土壌汚染対策法に基づいて調査を実施するとなっている。また、新施設建設予定地においては、止水対策を実施すること及び新施設予定地の土地の改変履歴の調査結果から、表層のみ土壌調査を実施したという回答であった。しかしながら、何も調査が実施されないままに工事が進んでしまっただけで本当に良いのかと考える。地下水位も丁寧に調べていただき、北から南に流れているのは確か

だと思うが、地下水が北側の新施設から既存施設を通過して調整池側に流れていくことについて、周囲に何も影響がないかが気にかかる。現時点で打つ手がなければ、解体工事や新施設建設における具体的な対策を明確に示していただきたい。別添2の地層断面図を見ると、事業実施区域は砂質土が卓越した地盤で、地下水位がTy2-cの粘性土層で分かれて存在する。そうすると、既存施設の地下水は、北側の新施設用地の影響を少なからず受けていると考える。今回方針を示していただいたのは良いが、土留めなどの止水対策について、示していただきたい。

【事務局】次回、示したい。

【田代委員】準備書の31ページで、将来的にし尿・浄化槽汚泥はバイオマス利活用センターで処理されるということであるが、いつ頃の予定か。また、位置関係が分からないが、バイオマス利活用センターで処理されることについての影響は見なくて良いのか。

【事務局】バイオマス利活用センターの位置は、準備書の46ページの地図上の「大崎」の少し上の位置にある。バイオマス利活用センターは、平成29年10月から供用を開始している。しかしながら、準備書作成段階では、1年間の車両台数等のデータが十分ではなかったため、本準備書ではバイオマス利活用センターが稼働する前を現況としている。なお、バイオマス利活用センターについては、本事業とは別事業として行われているものであるため、その環境影響評価を準備書に盛り込むものではないと考えている。

【塚田委員】生態系において、特殊性に関する注目種が選定されていない。ヒメタイコウチは、東海から近畿の狭い範囲しかいない昆虫であり、その中で湿地環境、しかもじめじめしているが水に覆われていないところに生息しており、まさに注目種に該当すると考える。先ほどから地下水の話が出ているが、事業実施区域は緩い斜面で、ところどころ水がしみ出しており、地表がじめじめしているところに生息していると考えられる。生物学的に言うと、東海丘陵要素である。以上より、特殊性の注目種に十分該当すると考えられるため、生態系の中でヒメタイコウチを注目種に位置付けた上で、地下水も含めて保全策を検討していただきたい。

【事業者】準備書において、ヒメタイコウチは動物の項目で重要種として環境影響の予測・評価を行った。主に生息していると考えられるのは対象事業実施区域外であり、対象事業実施区域内の確認位置は湿性環境にないところでの確認であったことも踏まえ、影響は小さいと評価している。評価書の中では、特殊性の中で地下水との関係を整理しても良いと考えている。

【二宮部会長】既存施設の解体による環境影響についても準備書に含まれている。配慮書の審査時に、ロータリーキルン式のガス化溶解炉の解体は日本で初めてで、タール分やダイオキシン類などに気をつけた方が良いとの指摘があった。この点について、指摘しても良いのではないかと。

【事業者】豊橋市の既存施設において、ガス化炉と溶解炉は特殊性があり、注意して解体する必要があるものの、処理に困るものではないとプラントメーカーから聞いている。ダイオキシン類などの対策は、配慮する点はあるが、通常の解体工事と大きく変わることはなく、同等の保全措置を講じることで影響はないと聞いている。解体実績はあるため、それを参考にしながら

進めたい。

【二宮部会長】ロータリーキルンの部分に、タール分やダイオキシン類に近いようなものが付着している可能性もあるため、注意深く対応いただきたい。

【事務局】懸念の点については、配慮書においても、同様の答申をいただいております、部会報告において御検討いただきたい。

【井上委員】意見書の意見の概要及び都市計画決定権者の見解において、評価書において修正するという見解が多く記載されている。これらについて確実に評価書で修正することを資料6の留意事項で指摘しても良いのではないかと。また、可能であれば、修正する内容の一覧を示していただきたい。

【事務局】過去にも準備書から評価書で修正している事例があった。本準備書では、住民意見を踏まえ、内容の修正や、より丁寧に記載するなどの対応をする方針がいくつか示されている。環境影響評価手続上は、評価書において修正する箇所を明記した上で告示・縦覧を行うこととなるが、準備が間に合えば、次回示したい。

【大石委員】資料6の情報発信について、インターネット上で公開する際に制限がかかっているということが問題になる場合があったが、今回はどうか。

【事務局】今回の事業においては、配慮書や方法書も含め、これまで行ってきた環境影響評価手続の図書が現在もインターネット上で、公開されており、印刷も可能である。

- ・ 報道関係者の退出後、会議を再開し、希少な動植物の位置情報に関する審議を行った。
- ・ 資料3及び資料6について、事務局から説明があった。

<質疑応答>

【夏原委員】

【事業者】

【事務局】次回、写真等を示したい。

【夏原委員】

【塚田委員】

【二宮部会長】

【事務局】

【二宮部会長】

【事務局】 そのとおりである。

ウ その他

- ・ 特になし。

(3) 閉会